

テーマ：「第3回 虐待防止研修会（管理者・虐待防止マネージャー対象）」

日時：平成29年12月14日（木）13:30～16:30

場所：小俣農村環境改善センター 多目的ホール

講師：**有限会社 With A Will 取締役 社会福祉士 市川知律氏**

●内容

虐待発生の要因分析を行う手法としての「福祉 QC」の活用について、「なぜ虐待は起こるのか？」というテーマにてグループワーク形式で実際に体験を行い、虐待防止に関して要因分析という視点での検討を行いました。

今回の研修にて確認された主な内容は以下です。

- ・虐待防止法の理解だけでは虐待は無くならない。
- ・虐待防止には、要因を正しく分析するスキルが重要であり、必要な取組みは具体的に導き出すことが重要である。
- ・事例検討に勝る虐待防止は無い。

●参加者感想

- ・虐待防止の本質が事例検討に尽きると言う言葉が刺さりました。
- ・虐待防止に精通する職員を育てるのではなく、高い支援スキルとモラルを持った職員を育てる事が大切だと分かった。
- ・管理者や虐待防止マネージャーが現場を知っていく事が大切であると理解できた。
- ・時間は生み出すもの。明日からの業務で改善していきたい。
- ・自分の意識を変えていく事から始めたい。

等々の声が聞かれました